



青山学院女子短期大学同窓会会報

第51号
秋号

2025

「希望をもって喜び、苦難に耐え、たゆまず祈り、
聖なる者たちに必要なものを分かち、旅人をもてなすよう
努めなさい。」

ローマの信徒への手紙12章12～13節



よろしくお願いいたします

26期会長 51C 安西 彰子

5月17日に開
催された第51回
定期総会におい
て依田静江会長
の後任として第
26期会長に就任
いたしました。

微力ではありますが、精一杯務めてまい
りますのでどうぞよろしくお願いいたし
ます。

私は2年間の短大生活を通して、多く
の学びと出会いを得ました。その経験は、
今もなお私の人生を支える大切な土台と
なっています。温かく見守ってください
た先生方、共に学んだ仲間たちに改めて
感謝の気持ちを伝えたいと思います。

今回の総会は短大礼拝堂で、河見誠元
短大長、関根茂校友会会長をお迎えし、
力強い励ましのお言葉をいただきました。
議事も滞りなく進み、第26期運営委員・
監査委員が承認され新しい体制が整いま
した。皆さまのご理解とご支援に心より
お礼申し上げます。

同窓会は、昨年設立50周年という大き
な節目を越え、51年目の歩みを進めてお
ります。母校はすでに閉学となり新しい
会員を迎えることはできませんが、依田
前会長から受け継いだ襷をしっかりと身
に着け、「母校への貢献、社会貢献、会員

相互の親睦と生涯学習」という理念を大
切に、未来へ向けて活動を継続していく
覚悟です。

支部総会に何うと、それぞれの地域で
生き生きと活躍される同窓生の皆さまに
お会いできます。青短の卒業生であるこ
とに誇りを持ち、地域や社会で力を発揮
されている姿には、いつも大きな励まし
や勇気をいただいています。

また、学科会の取り組みも他に類を見
ない素晴らしいものであり、講座や見学
会などを通して、生涯学習の精神が脈々
と受け継がれていることを実感していま
す。ぜひ会報をご覧ください、参加をお
待ちしています。

同窓会は皆さまからの会費によって成
り立っています。これまで諸先輩方が築
いてくださった財政基盤に支えられてき
ましたが、2025年度をもって短大最
後の卒業生の前納会費の繰り入れも終了
いたします。今後の同窓会活動を継続し
ていくため、ぜひ年会費の納入にご協力
をお願いいたします。

青山学院女子短期大学は閉学いたしま
したが、「愛と奉仕に生きる覚醒した女
性の育成」という理念は、今もなお私た
ちの心の中に息づいています。

その精神を胸に、次の世代へと襷を渡
していけるよう、力を尽くしてまいります。

主な内容

頁

- 巻頭文……………1
- 総会報告……………2～5
- 50周年記念行事報告……………6
- 支部だより……………7～10
- 学科会……………11～17
- 事業部……………18
- Campus探訪……………19
- 運営委員会……………20



同窓会クリスマス礼拝

日時 12月13日(土)
10時30分～11時30分
場所 短大礼拝堂

詳細は18ページをご覧ください。

同窓会会報は短大同窓会
ホームページからもご覧になれます。

<https://www.alumni-aoyamagakuin.jp/aotan/>

下記二次元コードを読み取っても短大同
窓会のサイトにアクセスします。



会報第52春号より会報の送付について変
更があります。詳しくは20ページ参照。